

平成 23 年度 市教研社会科部会

学 習 指 導 案

地理的分野

世界の諸地域「アメリカ合衆国」

日 時：	平成 23 年 6 月 21 日 (火)
	授業展開 14 : 00～14 : 50
	研究協議 15 : 00～
会 場：	授業展開 2 年 A 組
	研究協議 図書室
授業者：	菊 地 友 樹 教 諭

千葉市立土気南中学校

社会科学学習指導案

日 時 平成 23 年 6 月 21 日(火)
学 級 2 年 A 組
授 業 者 菊 地 友 樹
場 所 2 年 A 組 教 室

1 単元名 世界の諸地域「アメリカ合衆国」

2 単元について

アメリカ合衆国は 18 世紀の後半に独立した、建国 200 年余りの国である。しかし日本の約 25 倍の国土と 2 倍以上の人口をもつ大国で、二度の世界大戦を経て世界の中心的な役割を担う超大国へと成長していった。また、アメリカの人口構成は人種・民族ともに多様であり、世界中から集まった移民が昔からの伝統にとらわれないで新しい文化を作ってきた。これらの移民たちの努力によって、経済が活発になり柔軟な社会や制度が築き上げられてきた。アメリカの持つ合理性の背景として、伝統の薄さや多様な移民によって、国家が作りあげられていった歴史的背景が考えられる。

アメリカは小麦・大豆・とうもろこし・牛肉など主要農産物の世界的な産出国である。国土が広大で地域によって自然環境が異なるので、それぞれの地域の土壌や気候に適した農産物が生産されている。また、経営面積も広く、少ない労働力で大型の機械を用い、化学肥料や農薬を使った企業的な農業が経営の主流になっている。また、新品種の開発や市場の動向によって栽培する作物を決定するなどの特色も見られる。国内で消費される量よりもはるかに多い農産物が生産されており、世界最大の食料輸出国となっている。日本をはじめ多くの国がアメリカとの貿易による食料品や工業製品に依存した生活を送っており、アメリカに本社を置いた企業が世界中で経済活動を行っている。農産物の国際市場で大きな役割を果たしているのが“穀物メジャー”と呼ばれる多国籍企業でアメリカの穀物取引の大半を占めており、アメリカ本国と並んで世界全体に大きな影響力をもっている。

本単元では新指導要領の地理的分野の内容(1)ウ「世界の諸地域：世界の諸地域について(中略)各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる地理的事象を取り上げ、それを基に主題を設けて、それぞれの州の地域的特色を理解させる」に則り、世界の超大国アメリカの合理的な側面と世界への大きな影響力を“農業”を例に考察させたいと考える。

更に、新指導要領では「世界の様々な地域の調査」において、「…また、自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりするなどの学習活動を充実させること。」が配慮事項として挙げられている。また、学校全体や本校社会科学科においても意見交換などの言語表現活動の充実が研究の柱の一つとして挙げられている。そこで、言語表現活動をメインとした単元構成として、アメリカの農業において企業的な経営がどのような工夫のもと、行なわれているのかを予想させる活動をメインとした構成を考えた。生徒から多くの意見を引き出すために、“ブレインストーミング”の「①アイデアの量にこだわる ②批判をしない ③突拍子もないアイデアを歓迎する ④アイデアを融合させて改良する」という基本原則を真似て、グループでの話し合い活動を実施し、多くの生徒の様々なアイデアを引き出したい。

3 生徒の実態 (省略)

4 単元の指導計画

(1) 単元の目標

①世界の超大国であり、日本との関係も深いアメリカへの関心を高めることができる。

(関心・意欲・態度)

②アメリカの農業の特色から、アメリカが合理的な国であることやその弊害を考察することができる。

(思考・判断)

③アメリカの農業の特色を写真や地図から読み取ることができる。(技能・表現)

④アメリカの合理性と世界への影響力の強さを理解できる。(知識・理解)

(2) 指導計画 (4時間扱い)

1	アメリカ合衆国を知ろう	1	・アメリカ合衆国の基本データを確認し、歴史の浅い移民の国であるアメリカが伝統にとらわれない制度や文化を育んできたことを理解できる。
2	アメリカの農業分布	1	・アメリカの農作物の分布を知り、なぜ適地適作をおこなっているかを考察することができる。
3	企業的なアメリカの農業	1 (本時 3/4)	・企業的な農業が行われているアメリカでは、農業で利益を上げるためにどのような工夫をしているか、考えることができる。
4	世界の中のアメリカ農業	1	・世界の食糧庫であるアメリカの農業が世界に与える影響力の強さを知り、アメリカの農業が抱える課題との関連を考察することができる。

*参考資料 「世界の諸地域」指導計画

1 アジア	中国の工業と経済発展	4	・1990年代以後の中国の工業の発展の様子を知り、日本企業がなぜ中国に進出するのかを考察することができる。
2 アフリカ	モノカルチャー経済	3	・アフリカの産業と貿易の特色を資料から読み取り、内戦や貧困といったアフリカ諸国が抱える問題について自分の意見をまとめることができる。
3 オセアニア	サンゴ礁の島々の暮らし	3	・サンゴ礁の島国の特色を知り、温暖化による水没の危機を救うために、自分自身や日本に何ができるかをまとめることができる。
4 ヨーロッパ	EUの取り組みと課題	4	・EUの特色を理解し、国家統合のメリットとデメリットをもとに、今後の国家のあり方について、意見をまとめることができる。
5 北アメリカ	合理的なアメリカの農業	4	・アメリカの農業が合理的に行なわれている様子を考察し、アメリカの農業が世界に与える影響をまとめることができる。
6 南アメリカ	ブラジルの環境問題	3	・ブラジルの産業の様子をイラストマップにまとめ、産業の発達が熱帯林の破壊などの環境に与える影響について考察することができる。

5 本時の指導計画 「企業的なアメリカの農業」

(1) 本時の目標

①グループでの話し合いに積極的に参加することができる。(関心・意欲・態度)

②アメリカの企業的な農場では、利益を上げるためにどのような工夫をしているか予想することができる。

(思考・判断)

③アメリカの農業が企業的に営まれており、労働生産性を高めるなど合理性を追求しようとしていることが理解できる。(知識・理解)

(2) 本時の展開

過程	学習内容と活動	教師の支援	評価
導入 7分	○前時の復習 ○アメリカの主要農産物の生産量と輸出量を確認する。 ○アメリカの農業が企業的に営まれていることを知る。	・アメリカが世界的な農産物の生産国であり、輸出国であることを確認させる。 ・中国も農産物の生産量が多いことを確認しておく。	・アメリカが世界的な農業国であることを理解できたか。 (知・理)
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;"> <p>【学習課題】 アメリカは農業で利益を上げるために、どのような工夫をしているのか、予想してみよう。</p> </div>		
8分	○学習課題を確認する。 ○アメリカの農業の様子を写真で確認し、気がついたことをワークシートにメモをとる。 ・広い ・大きな機械 ・人が少ない など	・パワーポイントを活用する。 ・特色が分かりやすい写真を利用するようにし、口頭での補足は行なわないようにする。 ・中国の農業の様子も紹介し、比較させる。	・気がついたことを書けたか。 (技・表)
10分	○アメリカでは農業で利益を上げるためにどのような工夫をしているか、グループで話し合い、アイデアをワークシートにまとめる。 ・労働生産性の向上 ・コスト削減 ・肥料や品種の改良 ・高く売れる作物を作る など	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">話し合いのルール</div> <ul style="list-style-type: none"> ・最初は個人で考える ・班で話し合う ・班で10個以上のアイデアを出す(アイデアの量にこだわらる) ・批判をしない ・突拍子もないアイデアを歓迎する 	・積極的にアイデアを考えることができたか。 (関・意・態) ・色々なアイデアを挙げることができたか。 (思・判)
10分	○グループでアイデアを整理し、班で5つ以内に絞る。	・アイデアを融合させたり、実現不可能なものは除くように助言する。	・より良いアイデアにまとめることができたか。(思・判)
7分	○各班のアイデアを発表する。	・時間に余裕があれば、削除した意見も確認する。	
まとめ 8分	○農業従事者数、耕地面積、トラクター保有台数等のデータを米中日で比較し、アメリカの労働生産性の高さを理解する。	・図やグラフなどを活用し、数字を視覚で実感しやすいような工夫をする。 ・アメリカの農業の合理化がもたらす弊害について、次時に取り上げることを補足する。	・アメリカの労働生産性の高さを理解できたか。 (知・理)

(3) 本時の評価

①グループでの話し合いに積極的に参加することができたか。(関心・意欲・態度)

②アメリカの企業的な農場では、利益を上げるためにどのような工夫をしているか予想することができたか。
(思考・判断)

③アメリカの農業が企業的に営まれており、労働生産性を高めるなど合理性を追求しようとしていることが理解できたか。(知識・理解)